

# Dell Precision Optimizer

## ユーザーズガイド

## メモ、注意、警告

 **メモ:** 製品を使いやすくするための重要な情報を説明しています。

 **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

 **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

<b>章 1: Dell Precision Optimizer</b> .....	<b>4</b>
プロファイル.....	4
CPU および GPU インテリジェンス.....	5
グラフィックスプラグインオプション.....	5
Dell Precision Optimizer の改善.....	5
<b>章 2: 最適化</b> .....	<b>6</b>
<b>章 3: 分析</b> .....	<b>8</b>
システム分析.....	8
システム診断プログラム.....	9
ワークロード分析.....	9
<b>章 4: システムアップデート</b> .....	<b>11</b>
設定.....	12
履歴ログ.....	13
プロキシ設定.....	13
<b>章 5: 通知</b> .....	<b>15</b>
<b>章 6: トラブルシューティング</b> .....	<b>16</b>
<b>章 7: デルへのお問い合わせ</b> .....	<b>18</b>

# Dell Precision Optimizer

Dell Precision Optimizer には、システム設定を動的に設定してお使いのアプリケーションを最適化する強力なエンジンが使用されています。また、ソフトウェアのアップデートが利用できるようになったときには通知し、自動的に適用します（そのように設定されている場合）。Dell Precision Optimizer には、システムに関する広範なデータを収集し、潜在的な問題を識別するのに役立つ分析のセクションが含まれています。

要約すると、Dell Precision Optimizer は、次のコンポーネントで構成されます。

- ・ 最適化
- ・ 分析
- ・ システムアップデート




上記の各コンポーネントは、個別のタブからアクセスできます。[最適化]は、デスクトップまたは[スタート]メニューから[Dell Precision Optimizer]をクリックして、アプリケーションを起動したときに最初に表示されるページです。

Windows 7では、このアプリケーションは、スタート、プログラムファイル、Dell、Dell Precision Optimizerの順に選択すると起動できます。[最適化]ページは、システムの現在のリソース使用率の値を示します。このページには、ユーザーが作成したアプリケーション プロファイルのリストが表示されます。また、[事前学習プロファイルに切り替え]をクリックした場合は、使用可能なシステム アップデートとともにアクティブなプロファイルも表示されます。

表 1. すべてのウィンドウの右上隅にあるアイコン

オプション	機能
-	アプリケーションを最小化します。
□	アプリケーションを最大化します。
X	アプリケーションを閉じます。

表 2. すべての画面のメニューバーにあるアイコン

オプション	機能
	ヘルプコンテンツを表示します。
	バージョン情報ページ、フィードバック リンク、DPO の改善設定をフェッチします。
	現在のすべての通知と、グラフィックおよびパフォーマンス通知のプラグイン オプションを表示します。

トピック：

- ・ プロファイル
- ・ CPU および GPU インテリジェンス
- ・ グラフィックスプラグインオプション
- ・ Dell Precision Optimizer の改善

## プロファイル

[最適化] タブで [事前学習プロファイルに切り替え] をクリックすると、選択したアプリケーションの現在アクティブなプロファイルとアクティブでないプロファイルが表示されます。プロファイルとは、システム設定の集合のことで、お使いのアプリケーションに合わせて Dell Precision ワークステーションのパフォーマンスを最適化するためにグループ化されます。プロファイルは、アクティブまたは非アクティブにすることができます。同時に複数のプロファイルをアクティブにすることもできます。Dell Precision Optimizer を終了した後も、アクティブなプロファイルからのシステムの変更は有効なままです。

Dell Precision Optimizer には、使用環境の向上に役立つ、いくつかのアプリケーション固有のプロファイルがあります。これらのプロファイルはデフォルトで無効になっています。Dell Precision Optimizer で利用できる場合に、アプリケーションの利点を表示するには、そのプロファイルを有効にする必要がある場合があります。

新しいアプリケーション プロファイルは、[ システム アップデート ] モジュールか [ 最適化 ] ページの [ プロファイルの更新を確認 ] で利用できるアプリケーション ソフトウェアのアップデートを適用すると使用できるようになります。

## CPU および GPU インテリジェンス

[ 最適化 ] ページの CPU またはグラフィックス ダイアルにある [ CPU の詳細 ] または [ GPU の詳細 ] リンクをクリックすると、CPU またはグラフィック サブシステムの詳細を確認できます。

CPU または GPU インテリジェンスのグラフ アクティビティのページでは、現在のプロセッサとグラフィック サブシステムの使用状況を確認できます。プロセッサとグラフィックス構成の詳細を表示することができます。

さまざまなプロセッサまたはグラフィックスのデータ要素の収集および表示を有効にするには、[ 図表 ] を [ オフ ] から [ オン ] にします。

CPU データの図表を有効にすると、Dell Precision Optimizer が CPU データの収集を開始し、システムのすべての論理プロセッサのデータを表示します。同様に、グラフィックス サブシステムの図表を有効にすると、Dell Precision Optimizer がデータの収集を開始し、システムで検出されたすべてのグラフィックス プロセッサのデータを表示します。

### メモ:


- グラフィックスデータ収集は、最新のドライバを実行している NVIDIA および AMD グラフィックスアダプタでサポートされます。切り替え可能なグラフィックスをシステム BIOS で有効にしている場合は、グラフィックスアプリケーションにより NVIDIA または AMD コントローラが実行されない場合があります。したがって、GPU 使用率の変化が表示されない場合があります。
- グラフィックスデータには、システムで最初に検出されたアクティブなグラフィックスアダプタの名前とドライバ情報しか表示されません。複数のグラフィックス アダプター（ただし異なるモデル）をお持ちの場合は、最初のグラフィックス アダプターの名前、ドライバー、バージョンが表示されます。ただし、アクティブなすべてのアダプターのパフォーマンス データ（使用率、温度など）は表示されます。

## グラフィックスプラグインオプション

[ 最適化 ] ページにあるグラフィックスの詳細の [ 通知 ] をクリックして、システムのグラフィックス プラグイン オプションにアクセスします。

このページを使用して、システムで利用できるさまざまな ISV アプリケーション用の Radeon ProRender プラグインを表示することができます。対応する ISV アプリケーションがインストールされている場合は、お使いのシステムにダウンロードおよびインストールすることを選択できます。プラグインがインストールされたら、Windows のコントロール パネルからアクセスできる [ プログラムと機能 ] から後でアンインストールできます。


[ グラフィックス プラグイン オプション ] ページでは、インストールされている Radeon ProRender プラグインの新しいバージョンが使用可能な場合も表示されます。新しいバージョンをダウンロードしてインストールします。

 **メモ:** ダウンロードとインストールが開始されたら、アプリケーションを終了します。ログオフまたは再起動しない限り、これらの処理はバックグラウンドで継続されます。

## Dell Precision Optimizer の改善


Dell Precision Optimizer カスタマエクスペリエンス向上プログラムでは、デルのお客様の意見を今後の Dell Precision Optimizer のリリースに向けた開発に反映させています。Dell Precision Optimizer の使い方に関する情報をデルと共有することによって、お客様は製品の今後のバージョンの向上に貢献することができます。

Dell Precision Optimizer のカスタマエクスペリエンス向上プログラムは、デルプライバシーポリシーのすべての規定に準拠します。収集するデータは Dell Precision Optimizer の使用状況およびワークステーションのサービスタグに限定されます。個人に関する情報またはデータは一切収集されません。任意の時点でのオプトインまたはオプトアウトのオプションがあります。

このプログラムのオプトインまたはオプトアウトを実行するには、画面の右上から  > [ DPO の改善 ] の順に選択します。


選択に該当するラジオ ボタンをオンにして、[ 適用 ] を選択します。


## 最適化


[ **最適化** ] ページには、利用できるすべてのプロファイルが一覧表示されます。 をクリックして、ポリシーの名前と説明を表示し、選択したプロファイルについてさらにガイダンスを表示します ( 利用可能な場合 )。

新しいアプリケーションのプロファイルは、システム メンテナンス モジュールで利用できる Dell Precision Optimizer アップデート、または [ **プロファイルの更新を確認** ] で使用可能になります。

[ **プロファイルの更新を確認** ] をクリックしたときに、アプリケーションは使用可能な新しいプロファイルを確認します。新しいプロファイルがダウンロードされると、古いプロファイルは削除され、一部のプロファイルがアップデートされる場合があります。これはインターネットに接続されている場合に機能します。

 **メモ:** このオプションはローカル管理者のみ使用可能です。


 **メモ:** ソフトウェアには、アクティブな他のプロファイルがない場合にアクティブ化できる、特別なプロファイルが付随する場合があります。プロファイルがアクティブ化されると、起動後にソフトウェアによって自動的に非アクティブ化されます。

デルの工場出荷時設定のプロファイルは非表示のプロファイルで、 **RESTORE** をクリックするとアクティブ化されます。これは、**Dell Precision Optimizer** によって変更された特定のシステム パラメーターを工場出荷時のデフォルトに復元するために使用できます。このオプションを選択した場合は、すべてのアクティブなプロファイルが無効になります。デフォルト設定を適用する場合は、無効になっているプロファイルを再度アクティブ化する必要があります。

Dell Precision Optimizer プレミアム ソフトウェアを実行している場合は、[ **最適化の詳細に切り替え** ] をクリックして、システムでカスタム最適化したすべてのアプリケーションまたは最適化設定をインポートしたアプリケーションのどちらかの一覧表示に切り替えることができます。また、[ **事前学習プロファイルに切り替え** ] をクリックして、すべての統合プロファイルを一覧表示することもできます。

[ **最適化の詳細に切り替え** ] を使用して、Dell Precision Optimizer にビルトイン レガシー プロファイルがあるものを含め、どのアプリケーションでも最適化できます。



新しいアプリケーションを最適化するプロセスは、 ボタンを使用してターゲット プロセスを選択することから開始します。Dell Precision Optimizer によって決定される最も一般的に使用されるアプリケーションのリストからアプリケーションを選択するか、[ **その他を参照** ] を選択して実行可能アプリケーションを選択します。

アプリケーションが選択されると、Dell Precision Optimizer が機械学習を使用したアプリケーションの動作の学習を終了して学習した最適化設定を適用するまで、[ **進行中** ] とマークされます。この段階では、アプリケーションの学習を一時停止して、後から学習を再開できます。Dell Precision Optimizer ソフトウェアがアプリケーションの動作を学習し、そのアプリケーションの最適な設定を決定するには、そのアプリケーションを積極的に使用する必要があります。アプリケーションが学習中でパフォーマンススコアが表示されていない場合は、Dell Precision Optimizer が学習しているアプリケーションの最適化中に使用率データを収集するため、学習しているアプリケーションをオフにしないでください。

どの段階でも学習をキャンセルして、そのアプリケーションに関して学習した情報を破棄することを選択できます。アプリケーションの学習には、一般的に1時間から5時間かかります。ただし、長い期間アプリケーションが実行されていない場合、または非アクティブである場合は、この期間よりかなり長くかかる場合があります。

アプリケーションの操作を学習した後、Dell Precision Optimizer はそのアプリケーションを **最適化** としてマークします。最適化したアプリケーションにより、最適化が有効になるように、システムの**再起動**、またはアプリケーションの**再スタート**が要求される場合があります。Dell Precision Optimizer によりそのアプリケーションに適用される最適化を一時的にオフ/オンにする場合は、最適化された各アプリケーションに **無効にする / 有効にする** オプションを使用します。Dell Precision Optimizer を使用して複数のアプリケーションを最適化し、競合する最適化設定がある場合、この方法で対応できます。このような場合は、競合しているアプリケーションの最適化を有効にする前に、Dell Precision Optimizer から警告メッセージが表示されます。

最適化後、アプリケーションの全体的なパフォーマンススコアと、CPU とストレージの改善スコアを示す棒グラフが表示されます。

その構成をインポートまたはエクスポートできます。Dell Precision Optimizer には、実際のアプリケーションアイコンではなく、インポートされたプロファイルのストックアイコンが表示されます。

 **メモ:**

- ローカルシステムの **Administrator** のみ、アプリケーションプロファイルのインポートが許可されます。

- 事前学習プロファイルビューから詳細ビュー、またはその逆に切り替えた場合、切り替えの前にすべての有効または最適化プロファイルは無効になります。詳細ビューから事前学習プロファイルビューに切り替えるとき、**Dell Precision Optimizer** がアプリケーションを学習していた場合は、切り替えの前に学習がキャンセルされます。

# 分析

分析 ページはシステムの分析に役立ちます。

表 3. 機能

オプション	機能
ワークロード分析	このオプションを使用すると、特定のワークロードを実行中にシステムリソースの使用率（例：CPU、メモリー、GPU、ディスク）を追跡することができます。レポートの準備ができたら、[レポートの表示] をクリックしてレポートを表示します。
システム分析	この機能を有効にすると、指定された期間にシステム分析が実行され、システム設定およびサブシステムの使用状況データが収集されます。このデータはバックグラウンドで収集され、期間の最後にシステム分析レポートの形でコンパイルされます。
システム診断プログラム	このオプションを使用すると、システムの正常性と診断レポートを生成し、表示することができます。

トピック：

- ・ システム分析
- ・ システム診断プログラム
- ・ ワークロード分析

## システム分析

[分析] ページで、Dell システム分析機能を有効にしたり無効にしたりします。[レポートを新規実行] ボタンをクリックすると、Dell システム分析機能が有効または無効になります。システム分析を有効にすると、指定された期間にシステム分析が実行され、システム設定およびサブシステムの使用状況データが収集されます。このデータはバックグラウンドで収集され、指定期間の最後にシステム分析レポートの形でコンパイルされます。

システム分析レポートには、ファン速度、温度データ、バッテリーの使用状況、およびプロセッサの使用率が含まれます。これらのレポートは、レポート実行時の動作環境でのお使いのシステムの動作を理解するのに役立ちます。システム分析の動作を制御する次のオプションを設定することができます。

### レポート期間

[分析] ページのレポート期間の設定では、レポートの生成頻度を指定します。日次レポートは、システム日付の変更時に生成されます。この期間は、24 時間より短い期間になる場合があります。レポートの頻度の期間には、お使いのシステムがスリープ、休止、またはシャットダウンの状態にある時間は含まれません。

### レポート数

[分析] ページのレポート数の設定では、システム追跡機能が自動的に無効になるまでに生成するレポート数を指定します。例：レポート期間を 10 時間、レポートの数を 3 としてシステムを構成する場合、10 時間後に最初のレポートが生成されることが想定されます。新しい 2 つのレポートは、最初のレポートの後、10 時間ごとに生成されます。3 つのレポートが生成された後は、システム追跡機能を停止する必要があります。

## レポートを表示

[ **レポートを表示** ] ページには、作成されたレポートの番号が表示されます。各レポートを表示するには、[ **レポートを表示** ] をクリックします。システムで複数のレポートが利用できる場合、レポート ページの上の方にある左右の矢印をクリックして、表示するレポートを選択できます。レポート ページの右下には、選択したレポートの詳細な情報やグラフが表示されます。

## システム診断プログラム

システムの正常性と診断のレポート全体を生成するには、[ **レポートを新規実行** ] をクリックします。レポートを表示するには、[ **レポートを表示** ] をクリックします。レポートの生成には通常数秒かかります。

## システム診断レポートの表示


このボタンは、システム診断レポートが生成されていない場合はグレー表示になります。レポートの生成後、[ **レポートを表示** ] をクリックすると次の内容が表示されます。

- ・ システム レポート
- ・ 信頼性レポート
- ・ バッテリーレポート ( このレポートは Windows 8 以降でのみ使用可能 )

デフォルトの動作では、システム レポート全体の診断部分を表示します。システム レポート全体を表示するには、[ **システム レポート全体を表示** ] をクリックします。


## ワークロード分析

特定のワークロード実行中にシステム リソースの使用率 ( CPU、メモリー、GPU、ディスク ) の追跡を開始するには、[ **レポートを新規実行** ] をクリックします。処理が完了した後で追跡をオフにするには、[ **停止** ] をクリックします。

 **メモ:** レポートは、システムをシャットダウンまたは再起動すると自動的に停止します。

[ **ワークロード分析を開始** ] をクリックした後、ワークロード分析レポートのオプションを設定します。レポートは、手動で停止されるまで、またはタイムアウトの制限に達するまで実行されます。自動タイムアウトを設定することで、ワークロード分析の追跡をオフにし忘れた場合に、レポートがいつまでも実行されることを防止します。

レポートの準備ができたなら、[ **レポートを表示** ] をクリックしてレポートを表示します。


 **メモ:** [ **レポートを表示** ] をクリックしてレポートが表示されるまでに時間がかかる場合があります。

## ワークロード分析レポートの表示

ワークロードの分析を以前アクティベーションしたときに生成されたレポートを表示するには、[ **レポートを表示** ] をクリックします。レポートを PDF として保存することもできます。

ワークロード分析レポートには、システム リソースの上位 5 つのプロセスを示すチャートにプロセス固有の情報が表示されるため、ユーザーはアプリケーションの影響を評価できます。

## レポートの保存

 **SAVE AS PDF** をクリックして、選択したレポートを PDF 形式で保存します。

## レポートの削除

**削除** をクリックして、現在選択しているレポートを削除します。

## グラフの読み取り

X軸は、所定のシステムパラメーターで収集されたデータの範囲または特定の値を示します。Y軸は、所定の範囲（または特定の値）がレポート期間中に検出された時間の割合を示します。例：温度に関する上のレポート（Location Memory）で、グラフのX軸は摂氏温度での温度範囲を示し、Y軸はおよそ30℃～40℃範囲の温度が検出された時間の割合を示しています。

## システムアップデート

システムアップデート ページには、お使いのシステムで利用可能なソフトウェアアップデートがリストされています。

システムアップデートは、お使いのシステムのハードウェアおよびソフトウェア構成用にデルが提供するアップデートです。Windows アップデートは、お使いのオペレーティングシステム内で利用可能で、このモジュールでは使用できません

### アップデート フィルター

すべてのソフトウェアのアップデートは3つの条件に基づいて分類されます：

- ・ **重要度** (重要/推奨/オプション)
- ・ **タイプ** (ハードウェアドライバ/BIOS アップデート/アプリケーションソフトウェア/ファームウェアアップデート)
- ・ **デバイスのカテゴリ** (オーディオ/マウスおよびキーボード/ストレージ/チップセット/ネットワークおよび Bluetooth/ビデオ/他すべて)

システムアップデート ページには、3セットのチェックボックスが含まれ(上記それぞれにつき1セット)、重要度、タイプ、デバイスのカテゴリに基づいて、アップデートを選択/選択解除することができます。選択したアップデートはその名前の前にチェックマークが付きます。名前で個々のアップデートを選択または選択解除をすることはできません。

システムアップデート ページには、以下のオプションが含まれます。

表 4. ボタンと機能のリスト

オプション	機能
アップデートのチェック	<p><b>アップデートのチェック</b> ボタンをクリックして利用可能なアップデートを確認します。この操作は、完了までに数分かかることがあります。操作が完了すると、すべての利用可能なアップデートのリストが右ペインに表示され、すべてのアップデートがデフォルトで選択されています。個々のアップデートはその重要度に基づいてグループ化され、各グループの前に適切な重要度アイコンも表示されます。</p> <p>最後にアップデートの確認を実行した(手動、または Dell Precision Optimizer の自動アップデートで)日付/時間がこのボタンの下に表示されます。</p>
選択したアップデートを適用	<p><b>選択したアップデートを適用</b> ボタンをクリックすると、アップデートの確認ページに移動し、アップデートが適用されます。</p>
アップデートの適用	<p>確認ウィンドウで、<b>アップデートの適用</b> ボタンをクリックして、お使いのシステムに現在選択されているアップデートをダウンロードしてインストールします。</p> <p><b>①メモ:</b> システムの復元ポイントを作成し、実行中のアプリケーションをすべて閉じてからアップデートの適用を行うことをお勧めします。</p> <p>このボタンをクリックする前に、適切なフィルタを選択していることを確認してください。適用したくないアップデートを除外するには、画面の適切な重要度、タイプ、およびデバイスのカテゴリのチェックボックスのチェックを外す必要があります。この操作は、完了までに数分かかることがあります。操作が完了してすぐに再起動が必要な場合があります。Dell Precision Optimizer から通知があった場合は、お使いのシステムを再起動してください。確認ウィンドウで、<b>アップデートの適用</b> ボタンをクリックして、お使いのシステムに現在選択されているアップデートをダウンロードしてインストールします。</p>
履歴ログの表示	<p>このリンクをクリックし、前回のアップデート履歴の詳細な情報を含むログを表示します。</p>
オンに設定	<p>自動アップデートをスケジュールするには、このボタンをクリックします。適用する各種オプションとフィルタは、自動アップデート設定 ページで設定できます。</p>

利用可能なアップデートのリストが、このタブに表示されます。タブには、バージョンおよびリリース日の情報を含む詳細な情報が表示されます。

- ・ **タイプ** (ハードウェアドライバ、BIOS アップデート、アプリケーションソフトウェア、ファームウェアアップデート) チェックボックスをオンまたはオフにし、セレクションから対応するアップデートを選択または選択解除します。

- ・ **重要度** ( **重要** / **推奨** / **オプション** ) チェックボックスにチェックを入れる / 外すと、セレクションから対応するアップデートを選択または選択解除します。
- ・ **アップデートの適用** ボタンをクリックして、現在選択しているアップデートをインストールします。

ソフトウェアは Dell サーバーを確認して、お使いの特定のシステムで利用可能なアップデートのリストを取得し、リクエストに応じて特定のアップデートをダウンロードおよびインストールすることができます。アップデートは、手動、または定期的に行われるように設定することができます。アップデートは、**重要**、**推奨**、または **オプション** に分類されます。

すべてのアップデートは次の4つのタイプに分けられます：

- ・ ハードウェアドライバ
- ・ BIOS アップデート
- ・ アプリケーションソフトウェア
- ・ ファームウェアアップデート

さらに、アップデート用に以下の7つのカテゴリが存在します。

- ・ オーディオ
- ・ チップセット
- ・ マウスおよびキーボード
- ・ ネットワークおよび Bluetooth
- ・ ストレージ
- ・ ビデオ
- ・ 他すべて

ソフトウェアが定期的に **確認** または **アップデートをインストール** をするように構成されている場合、ユーザーにどのアップデートを表示するか、またはどれをシステムにダウンロードおよびインストールするかの決定に上記のフィルタが使用されます。たとえば、ユーザーが重要なアップデートのみを選択した場合、4つのタイプと7つのカテゴリがすべてダウンロードされ、インストールされます。ただし、Dell サーバーに、お使いのシステムに対応する**推奨** BIOS アップデートが1つあるか、またはオプションのビデオドライバアップデートが1つある場合、このような2つのアップデートは表示またはインストールされません。

## 通知

アップデートの確認中に一部の問題が発生した場合、またはインストールしたアップデートが正しく動作するためにシステムの再起動が必要な場合に、アプリケーションはポップアップダイアログボックスを使ってユーザーに通知することがあります。次のオプションを示すダイアログボックスが表示されます。

- ・ 再起動プロセスを開始するには、**はい** をクリックします。開始する前に、他のすべてのアプリケーションを閉じ、データを保存したことを確認してください。
- ・ アップデートのインストールプロセスを停止するには、**いいえ** をクリックします。

**トピック：**

- ・ [設定](#)
- ・ [履歴ログ](#)
- ・ [プロキシ設定](#)

## 設定

システムアップデート ページから **オンにする** をクリックして、自動アップデートを設定します。

## 更新頻度

この選択を使用して、毎週または毎月の自動アップデートをスケジュールできます。

表 5. 更新頻度

オプション	機能
毎週	このオプションを選択すると、 <b>自動アップデート設定</b> ページで選択した他のフィルタに基づいてアプリケーションが毎週アップデート操作を実行できるようになります。

表 5. 更新頻度 ( 続き )

オプション	機能
	操作をスケジュールする場合は、曜日 ( 月曜日から日曜日 ) を選択して、次に時刻 ( 午前 / 午後 ) を選択します。
毎月	このオプションを選択すると、 <b>自動アップデート設定</b> ページで選択した他のフィルタに基づいてアプリケーションが毎月アップデート操作を実行できるようになります。
	操作をスケジュールする場合は、日付 ( 1 日 ~ 28 日 ) を選択して、次に時刻 ( 午前 / 午後 ) を選択します。

## アップデートタイプ

この選択は、自動モードで実行するアクションを認識します。

表 6. アップデートタイプ

オプション	機能
アップデートの確認のみ	フィルタの選択に基づいて利用可能なアップデートがある場合、アプリケーションから通知されます。アップデートは、ローカルシステムにダウンロードされず、自動的にインストールされません。
更新プログラムの自動ダウンロードおよびインストール	アプリケーションは利用可能なすべてのアップデート ( フィルタの選択に基づく ) をダウンロードおよびインストールしてから、ユーザーに通知します。

## 適用する更新プログラム

[ **自動アップデート設定** ] ページには、3つの組み合わせのチェックボックスも含まれ、**重要度**、**タイプ**、**デバイス**のカテゴリに基づいて、スケジュールされたアップデートをフィルターすることができます。このページのチェックボックスはスケジュール済みのアップデートにのみ適用されます。

- ・ **重要度** - 重要 / 推奨 / オプション
- ・ **タイプ** - ハードウェアドライバ / BIOS アップデート / アプリケーションソフトウェア / ファームウェアアップデート
- ・ **デバイスのカテゴリ** - オーディオ / マウスおよびキーボード / ストレージ / チップセット / ネットワークおよび Bluetooth / ビデオ / その他すべて

表 7. オプション

オプション	機能
キャンセル	<b>キャンセル</b> をクリックすると、変更を保存せずに設定ページを終了します。
適用	<b>適用</b> をクリックすると、変更を保存します ( 変更がある場合 )。

## 履歴ログ

以前のアップデートの詳細情報を含むログを表示するには、システムアップデート ページで **履歴ログの表示** リンクをクリックします。

履歴ログを表示した後、**閉じる** をクリックしてシステムアップデート ページに戻ります。

## プロキシ設定

Dell Precision Optimizer は、通常機能する Microsoft Internet Explorer ウェブブラウザからプロキシ設定を取得します。ただし、Internet Explorer で正しく設定されない特定のプロキシ設定をユーザーが設定しているシステムがある可能性があります。このような場合は、このオプションを使用して、必要な場合は、指定したインターネットプロキシを経由して Dell サーバに接続するように Dell Precision Optimizer を設定できます。

表 8. プロキシ設定

オプション	機能
現在のインターネットプロキシ設定を使用	システム上の既存のインターネットプロキシ設定を使用します。システムの Windows 用グローバルプロキシ設定は、Microsoft Internet Explorer ウェブブラウザで設定されます。
プロキシサーバー	プロキシサーバーの名前または IP アドレスを入力します。
プロキシポート	プロキシポート番号を入力します。
プロキシ認証を使用	チェックボックスを選択して、プロキシ認証を使用します。
ユーザー名	プロキシサーバーへアクセスするためのユーザー名を入力します。
パスワード	プロキシサーバーへアクセスするためのパスワードを入力します。
パスワードを表示	このチェックボックスを選択して、プロキシサーバーのパスワードを表示します。

## 通知

[通知] セクションには、現在のすべての通知が表示されます。このセクションには、[グラフィックス プラグイン オプション] と [パフォーマンス通知] が表示されます。

### グラフィックス プラグイン オプション

Dell Precision Optimizer は、システムで使用する可能性のある一部のアプリケーション用に認定されたプラグイン オプションをインストールすることができます。デルがお使いのシステムに認定プラグイン オプションを提供しているかどうかを確認するには、[すべて表示] をクリックします。

**① | メモ:** お使いのシステムでプラグイン オプションを使用できない場合は、このセクションは表示されません。

ダウンロードおよびインストールした認定プラグイン オプションのバージョンは、お使いのシステムに対してデルがサポート サイトで提供している最新バージョンよりも古い可能性があります。最新のグラフィックス プラグイン オプション(認定されている場合も認定されていない場合もあります) に切り替える場合は、[システム アップデート] ページを使用します。

### グラフィックス プラグインのインストール

[最適化] ページの右上にある [通知] をクリックして、使用可能なグラフィックス プラグイン オプションを表示します。Dell Precision Optimizer がシステムで使用可能な認定ドライバーを検出できなかった場合、または [システムの更新] ページで [更新プログラムを確認] をまだ実行していない場合、このリンクは無効になっています。

**① | メモ:** Dell Precision Optimizer は、[更新プログラムを確認] を手動で実行するか、または自動モードで定期的に行う場合に、使用可能な認定プラグイン オプションがあるかチェックします。

[すべて表示] をクリックして、使用可能なプラグイン オプションとそのバージョンをすべて表示します。その特定のプラグインのバージョンがまだインストールされていない場合は、[ダウンロードしてインストール] するオプションが表示されます。

このページには、これらのプラグイン オプションのバージョンのいずれかがすでにシステムにインストールされているかどうかも表示されます。

このページからプラグイン オプションのダウンロードとインストールを開始すると、アップデートの確認やアップデートの適用を行うことはできません。

アップデートが完了すると、アップデートのステータスを示すウィンドウが表示されます。

**① | メモ:** ダウンロードおよびインストールした認定ドライバは、お使いのシステムに対してデルがサポートサイトで提供している最新バージョンよりも古い可能性があります。最新のグラフィックスドライバ(認定されている場合も認定されていない場合もあります) に切り替える場合は、システムの更新画面を使用します。

### 性能通知

切り替えて有効にすると、Dell Precision Optimizer で生成されたすべてのパフォーマンス通知を追跡および表示できます。システム分析またはワークロード分析のいずれかが実行中であり、かつ Dell Precision Optimizer によって検出された CPU、メモリ、およびディスクの使用率が高い場合にのみ、これらの通知は生成されます。

既存の通知を表示するには、[すべて表示] をクリックします。

## トラブルシューティング

表 9. インストールについての問題

問題	解決策
Dell 製以外のノートパソコンまたはデスクトップで Dell Precision Optimizer を使用できますか？	いいえ。Dell Precision Optimizer ソフトウェアは、Dell システムの性能を最適化するために特別に設計されています。Dell Precision Optimizer はデル以外のシステムでは実行できません。
システムがサポートされていないというメッセージが表示され Dell Precision Optimizer のインストールに失敗するのはなぜですか。	Dell Precision Optimizer は、Windows 7、Windows 8 または Windows 10 以外のオペレーティングシステムにはインストールできません。Windows Vista 以前のバージョンはサポートされていません。

表 10. ダッシュボード ページ

問題	解決策
ダッシュボード ページにグラフィックス使用率バーが表示されないのはなぜですか？	これはご心配には及びません。グラフィックス使用率は、一部の Dell 製システムでは使用できません。お使いのシステムの構成によっては、このデータを使用できない場合もあります。グラフィックス アダプターが Dell Precision Optimizer によってサポートされている場合でも、グラフィックス ドライバーが対応していない、または現在アクティブなディスプレイが、サポートされているグラフィックス アダプターを経由していない場合があります。切り替え可能なグラフィックスをシステムで有効にしている場合、この状況は後で発生する場合があります。

表 11. 最適化

問題	解決策
ポリシーは再起動する必要がありますというメッセージが表示されるのはなぜですか。	一部の Dell Precision Optimizer のポリシーが、変更を有効にする前に再起動が必要なシステム属性を変更しています。この場合、ユーザーはシステムを再起動するように通知され、その機会が与えられます。後で再起動することもできますが、システムに適用された変更は、再起動した後にのみ有効になります。再起動を必要とするポリシーの一例として、プロセッサのハイパースレディング、プロセッサ コアなどの変更があります。
ポリシーはアプリケーションを再起動する必要がありますというメッセージが表示されるのはなぜですか。	一部の Dell Precision Optimizer のポリシーでは、変更が有効になる前に ISV アプリケーションを再起動する必要があるシステム属性を変更します。この場合、ユーザーは ISV アプリケーションを再起動するように通知され、その機会が与えられます。アプリケーションの使用を継続することもできますが、システムに適用された変更は、次にアプリケーションを起動してから有効になります。アプリケーションの再起動を必要とするポリシーの一例として、NVIDIA 設定の変更があります。
ポリシーが競合していますというメッセージが表示されるのはなぜですか。	同じシステム属性を異なる値に変更するポリシーが含まれる、2つの異なるプロファイルが、アクティブになっている可能性があります。Dell Precision Optimizer がそのような状況を検知した場合、一方のポリシーが停止され、ユーザーに通知されます。Dell Precision Optimizer は、ポリシーの選択時ではなくアプリケーションの実行時にポリシーの競合を判断します。

表 11. 最適化 ( 続き )

問題	解決策
	そのような状況を避けるため、競合しているポリシーを同時にアクティブにしないようにしてください。これらのポリシーは1つずつ有効にして、異なるモードで実行されている ISV アプリケーション用のシステムを最適化するようにします。ポリシーの競合メッセージが表示されたら、プロファイルのいずれかを無効にします。

表 12. Dell システムの更新

問題	解決策
アップデートの確認またはアップデートの適用が失敗するのはなぜですか。	インターネットに接続されていない場合、またはデルのサーバに到達できない場合に、アップデートの確認またはアップデートの適用に失敗する場合があります。ネットワークの接続を確認して、しばらく待ってから再試行してください。  Dell Client System Update ソフトウェアなどのシステムをアップデートする他のアプリケーションとの競合のため、この失敗が起きる場合もあります。この場合は、他のアプリケーションと関連するアップデートスケジューラを終了してから、操作を再試行してください。
アップデートには再起動が必要です というメッセージが時々表示されるのはなぜですか。	一部のソフトウェアのアップデートでシステムの再起動が必要です。このメッセージが表示された場合、適用されたばかりのソフトウェアのアップデートはいったんシステムを再起動させなければ有効になりません。データをすべて保存し、実行中のアプリケーションをすべて閉じてから、システムを再起動します。
一部のアップデートの適用した後でも、利用可能なアップデートの同じリストが表示されるのはなぜですか？	使用可能なアップデートのリストは、アップデートのチェックを再度実行した後でのみ更新されます。リストは、アップデートを適用した後は更新されません。

表 13. 分析

問題	解決策
Dell システム分析、またはワークロード分析を有効にするとシステムのパフォーマンスに影響しますか？	デルのシステム/ワークロード分析は非常に強力なツールであり、徹底的にテストを行ってお使いのシステムのパフォーマンスまたはバッテリーの寿命に悪影響を及ぼさないことを確認しています。ただし、このツールは必要に応じて使用することを目的としたトラッキングツールであることを念頭に置いてお使いください。常時このツールを有効にしておく必要はありません。
システム分析レポートは完了しているはずなのに、なぜユーザーインターフェース内で実行中と表示されるのですか？	システム分析レポートのステータスは、ユーザーインターフェース内では自動的に更新されません。アプリケーションを終了して再度実行し、ユーザーインターフェースで更新されたステータスを表示してください。
なぜ空白のワークロード分析レポートが表示されるのですか？	一部のシステムでは、ワークロード分析レポートを初めて実行する場合にこの問題が発生する可能性があります。この問題を解決するには、レポートを再度実行します。

表 14. CPU およびグラフィックスインテリジェンス

問題	解決策
CPU またはグラフィックスインテリジェンスグラフを有効にすると、システムのパフォーマンスに影響しますか？	デルシステムまたはワークロード分析ツールと同様に、このツールは必要に応じて使用するようには作られています。常時このツールを有効にしておく必要はありません。

## デルへのお問い合わせ

**①** **メモ:** お使いのコンピュータがインターネットに接続されていない場合は、購入時の納品書、出荷伝票、請求書、またはデルの製品カタログで連絡先をご確認ください。

デルでは、オンラインまたは電話によるサポートとサービスのオプションを複数提供しています。サポートやサービスの提供状況は国や製品ごとに異なり、国/地域によってはご利用いただけないサービスもございます。デルのセールス、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスへは、次の手順でお問い合わせいただけます。

1. **dell.com/support** にアクセスします。
2. サポートカテゴリを選択します。
3. ページの上部にある国/地域の選択ドロップダウンメニューで、お住まいの国または地域を確認します。
4. 必要なサービスまたはサポートのリンクを選択します。